

基本施策 E 8 安全・安心で快適な公共空間をつくります 主管課:土木企画課

個別施策

- E8-1 だれもが安全・快適に利用できる道路の整備を進めます
- E8-2 安全・安心な市有建築物への改善を進めます
- E8-3 だれもが快適に利用できる公園への再整備を進めます
- E8-4 地域環境美化を推進します

ア 施策の目的

公共空間が、安全・安心で快適に利用されている。

イ 成果指標（「↑」は目標値を上回ることが望ましい指標、「↓」は目標値を下回ることが望ましい指標）

| 指標名 | 基準値 (時期) | 区分 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 |
|-----------------------------|-----------------|-------|--------|--------|--------|------|------|
| 車みち整備箇所数 [累計] | 2箇所 (26年度) | ↑ 目標値 | 10.0 | 16.0 | 22.0 | 24.0 | 26.0 |
| | | 実績値 | 9.0 | 17.0 | 25.0 | | |
| | | 達成率 | 90.0% | 106.3% | 113.6% | | |
| 市有建築物の耐震化率 (学校・市営住宅を除く)※ | 87.1% (26年度) | ↑ 目標値 | 91.0 | 92.4 | 93.4 | 94.4 | 95.0 |
| | | 実績値 | 91.7 | 92.5 | 93.5 | | |
| | | 達成率 | 100.8% | 100.1% | 100.1% | | |
| バリアフリー化した公園の箇所数[累計] | 47箇所 (26年度) | ↑ 目標値 | 53.0 | 56.0 | 59.0 | 62.0 | 65.0 |
| | | 実績値 | 54.0 | 59.0 | 60.0 | | |
| | | 達成率 | 101.9% | 105.4% | 101.7% | | |

※ 平成 29 年度以降の目標値を「長崎市市有建築物耐震化実施計画」に合わせて変更。

ウ 審議会における施策推進に向けた提案

- ポイ捨てに関する外国人向けの周知として、その窓口となる旅行会社や添乗員などに直接伝わるような周知に努めてもらいたい。

エ 次期総合計画の策定に向けた意見

- 斜面都市として斜面の維持管理がどこも触れていないが、斜面の住環境も安全・安心な公共空間として関連すると思うので、その項目を検討してほしい。
- 斜面都市の問題は大きな課題である。環境、交通、防犯、消防など複合的な問題があり、次期総合計画に向けて総合的に検討が必要である。
- 成果指標について、指標は適切であるとしているが、数だけの指標なので、活動指標という捉え方も必要。整備したことで何が生まれるのか、何を変化させられたのかというところを意識してもらいたい。
- 現在の個別施策はハード面の整備であるが、公共空間は市民だけでなく、観光地として、海外や国内からの旅行者にも視点を広げながら検討していく必要がある。